



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 尚哉
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 管理本部長(氏名) 田坂 優英 (TEL) 03-5248-7800
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	32,987	△3.1	754	△16.2	563	△25.9	290	△40.7
2019年3月期第3四半期	34,038	△3.4	900	△39.1	760	△47.0	489	△49.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 365百万円(61.4%) 2019年3月期第3四半期 226百万円(△80.5%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第3四半期	6	34	6	28
2019年3月期第3四半期	10	05	9	96

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	47,795		16,928		35.3	
2019年3月期	46,875		17,246		36.6	

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 16,854百万円 2019年3月期 17,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年3月期	—		4.00		4.00	8.00
2020年3月期	—		3.50			
2020年3月期(予想)					3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	46,250	0.3	1,100	△9.5	880	△12.8	480	△25.0	10	59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	48,835,000株	2019年3月期	48,680,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	3,481,550株	2019年3月期	1,672,650株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	45,763,720株	2019年3月期3Q	48,665,401株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米中貿易や英国のEU離脱などの問題に加えて、夏の自然災害や消費税率引き上げによる影響もあり、景気の先行きに不透明感が高まっております。

こうした環境のなか当印刷業界におきましては、デジタル技術の発展やスマートフォンによる電子商取引の拡大などにより、印刷市場が縮小傾向にあるなか、人件費や物流費などの製造コストが膨らみ、非常に厳しい経営環境にあります。

こうした状況下にあつて、当社は、主要な受注媒体であった折込チラシや書籍・雑誌類の受注が減少するなか、カタログ類の製造から保管・ピッキング、発送管理までの受注体制を整えることで、新たな基幹媒体として受注量の拡大を図るとともに、個人情報を取り扱うダイレクトメール関連媒体の受注量増加に努めております。しかし、引き続き同業他社との受注競争が厳しさを増すなか、単価ダウンによる収益悪化や子会社の受注環境が大変厳しかったことにより、期首の連結業績予想と比べ同水準の利益は確保しましたが、前年同四半期と比較しますと落ち込みが見られます。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が前年同四半期と比べ10億5千1百万円(3.1%)減収の329億8千7百万円、営業利益は前年同四半期と比べ1億4千5百万円(16.2%)減益の7億5千4百万円、経常利益は前年同四半期と比べ1億9千6百万円(25.9%)減益の5億6千3百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期と比べ1億9千9百万円(40.7%)減益の2億9千万円になりました。

(売上高)

売上高は、前年同四半期と比べ10億5千1百万円(3.1%)減収の329億8千7百万円になりました。

商業印刷につきましては、折込チラシの受注量が大きく減少しましたものの、建材関連や通販のカタログで受注量が増加するとともに、工具カタログについて製造から管理発送までを請け負うことで新規取引を増やしております。また通信会社や催事案内などのダイレクトメール媒体も引き続き堅調な受注状況にあり、前年同四半期と比べ5千2百万円(0.2%)増収の264億8千8百万円になりました。

出版印刷につきましては、電子書籍関連の受注は堅調に推移しておりますが、雑誌市場全体の低迷に加えて、夏場の自然災害により旅行関連媒体の受注量が減少したことなどにより、前年同四半期と比べ8億6千1百万円(12.3%)減収の61億2千5百万円になりました。

(営業利益)

営業利益は、前年同四半期と比べ1億4千5百万円(16.2%)減益の7億5千4百万円になりました。これは、既存の主要受注媒体であった折込チラシや雑誌類の受注高が大きく落ち込むなか、カタログ類やダイレクトメール関連媒体の受注量増加に加えて、新規拡販活動を進めるとともに、製造コストや販売費及び一般管理費のコスト削減などに取り組みましたが、同業他社との受注競争による単価ダウン、物流費や人件費などの高騰により減益となりました。

(経常利益)

経常利益は、前年同四半期と比べ1億9千6百万円(25.9%)減益の5億6千3百万円になりました。これは、営業利益の減少に加えて、販売費及び一般管理費の削減に伴う費用を計上したことによるものです。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期と比べ1億9千9百万円(40.7%)減益の2億9千万円になりました。これは、経常利益の減少に加えて、前期に投資有価証券売却益を計上したことによります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.3%増加し、261億3千6百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金やたな卸資産が増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.8%減少し、216億5千8百万円となりました。これは、リース資産やのれんが償却により減少したことなどによります。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.0%増加し、477億9千5百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.4%増加し、173億2千5百万円となりました。これは、リース債務が減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.2%増加し、135億4千1百万円となりました。これは、リース債務が減少したものの、長期借入金が増加したことなどによります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて4.2%増加し、308億6千7百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.8%減少し、169億2千8百万円となりました。これは、自己株式を取得したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、引き続き印刷市場の縮小基調が見込まれるなか、同業他社との差別化を図り、印刷・製本事業の新たな発展に向け、前工程である企画・制作体制を強化して受注量拡大を図るとともに、ピッキングから発送管理までの物流事業における設備増強やワンストップ生産体制の充実を図り、企業価値向上に努めてまいります。

当連結会計年度(2020年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高462億5千万円、営業利益11億円、経常利益8億8千万円、親会社株主に帰属する当期純利益4億8千万円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,194,517	15,502,567
受取手形及び売掛金	9,041,029	7,648,623
電子記録債権	1,174,949	1,202,127
たな卸資産	1,174,322	1,555,868
その他	257,091	248,550
貸倒引当金	△30,861	△20,741
流動資産合計	24,811,048	26,136,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,517,990	6,359,959
土地	5,806,485	6,147,640
リース資産(純額)	4,885,223	4,287,400
その他(純額)	1,661,020	1,723,996
有形固定資産合計	18,870,720	18,518,997
無形固定資産		
のれん	1,246,659	1,092,469
その他	100,667	140,081
無形固定資産合計	1,347,326	1,232,550
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	16,853	17,388
その他	1,850,207	1,910,649
貸倒引当金	△20,844	△20,736
投資その他の資産合計	1,846,216	1,907,302
固定資産合計	22,064,262	21,658,851
資産合計	46,875,311	47,795,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,978,578	4,992,834
電子記録債務	4,499,563	4,259,305
短期借入金	450,000	950,000
1年内返済予定の長期借入金	3,969,996	4,393,021
リース債務	1,236,121	1,119,932
未払法人税等	67,649	58,212
賞与引当金	377,042	166,395
その他	1,173,484	1,385,799
流動負債合計	16,752,435	17,325,500
固定負債		
長期借入金	7,486,896	8,714,214
リース債務	4,330,435	3,777,014
退職給付に係る負債	958,849	952,095
資産除去債務	33,328	33,786
その他	66,466	64,800
固定負債合計	12,875,976	13,541,911
負債合計	29,628,412	30,867,412
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,344,545	3,359,027
資本剰余金	3,338,675	3,353,157
利益剰余金	10,295,775	10,239,096
自己株式	△355,862	△700,023
株主資本合計	16,623,133	16,251,257
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	591,364	659,023
退職給付に係る調整累計額	△63,579	△56,015
その他の包括利益累計額合計	527,784	603,007
新株予約権	95,981	74,169
純資産合計	17,246,899	16,928,434
負債純資産合計	46,875,311	47,795,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	34,038,413	32,987,297
売上原価	29,758,449	29,173,952
売上総利益	4,279,963	3,813,344
販売費及び一般管理費	3,379,821	3,059,170
営業利益	900,142	754,173
営業外収益		
受取配当金	27,423	28,806
産業立地交付金	25,895	9,941
その他	13,862	8,147
営業外収益合計	67,181	46,894
営業外費用		
支払利息	204,741	187,752
その他	2,145	49,705
営業外費用合計	206,886	237,458
経常利益	760,437	563,610
特別利益		
固定資産売却益	1,166	11,293
投資有価証券売却益	86,899	-
新株予約権戻入益	9,368	86
特別利益合計	97,434	11,380
特別損失		
固定資産売却損	-	1,500
固定資産除却損	18,173	26,835
会員権評価損	1,850	-
その他	-	2,825
特別損失合計	20,023	31,160
税金等調整前四半期純利益	837,847	543,829
法人税等	348,694	253,742
四半期純利益	489,153	290,087
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	489,153	290,087

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	489,153	290,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△278,293	67,658
退職給付に係る調整額	15,455	7,563
その他の包括利益合計	△262,837	75,222
四半期包括利益	226,316	365,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	226,316	365,310
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

○税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。